



南阿蘇村立南阿蘇中学校 学校だより

チェンジ!

校訓

南

阿

蘇

Mission Action Sense

使命

行動

感性

R1. 8. 26(月) 文責 坂梨

2学期が始まりました。～「南阿蘇中ブランドの確立」を目指して頑張ろう～

今年度は東京オリンピック・パラリンピック大会1年前ということで、全国各地でスポーツイベントが開催されています。熊本でも10月に開催されるラグビーワールドカップ、12月に開催される世界ハンドボール大会に向け着々と準備が進められています。

始業式

さて、長いようで短かった夏休みがあつという間に終わり、今日から2学期が始まりました。夏休み中、大きな事故やけがもなく、元気な生徒たちの姿を見ることができてほっとしています。今年も『猛暑・酷暑』が続きましたので、部活動等、熱中症の予防をはじめ、健康管理に十分配慮しなければなりません。そのような中、生徒たちも、県中体連大会、吹奏楽コンクールといった部活動や夏休みの学習会等、また、3年生の多くは高校説明会や村営塾等で大忙しの毎日だったかもしれません。本当にお疲れ様でした。2学期は授業日数も1年間で一番多いだけでなく、修学旅行、合唱コンクール、学習成果発表会など多くの行事が予定されています。これらの行事を通して、生徒一人一人がもてる力を存分に発揮して、「南阿蘇中ブランド」を確立してくれることを期待しています。何より、生徒自身が納得いくものになるように、力を尽くしてほしいと思います。2学期もどうぞご支援・ご協力をよろしくお願いします。🍌 **がんばれ!** 🍌

県中体連大会…お疲れ様でした。

7月27日、28日の2日間、天草郡市、宇城郡市で開催された県中体連総合体育大会に阿蘇郡市代表として、女子剣道、女子バスケットボール、サッカー、女子バレーボール、水泳が出演し、猛暑の中、それぞれがもてる力を発揮して頑張ってくれました。選手の皆さん、本当にお疲れ様でした。

♪吹奏楽部の皆さん♪ お疲れ様でした。

7月25日(木)に県立劇場で開催された県吹奏楽コンクールでは、Aパートの部で見事銀賞を受賞しました。また、8月9日(金)には、猛暑の中、阿蘇郡市の中高生約170名の皆さんと一緒に「マーチングフェスティバル」に出演し、迫力ある演奏を披露してくれました。素晴らしい演奏に、観客席からも大きな声援と拍手が送られました。

お年寄りとの交流、夏休みワークキャンプ

7月30日、8月7日、8月20日の3日間、南阿蘇村の福祉施設で、お年寄りの方々とのおふれ合いを行いました。参加した生徒たちは、掃除や除草などをはじめ、車いすや食事の介助まで様々な体験を通して、利用者の方々からたくさんの感謝の言葉をいただきました。また、昔の南阿蘇村のいろいろな話も聞くことができ、とても貴重な経験となりました。



「村営塾」が開講しました。



昨年度から始まった「村営塾」が、8月1日から始まりました。

この塾は、熊本地震以降、公共交通機関の関係で塾に通えない、勉強したくてもできない環境を解消し、高校受験に向け学習機会を増やすことを目的に教育委員会のご厚意で始まった塾です。3年生にはこの趣旨に感謝して、自分の進路の夢実現に向けて頑張してほしいと願っています。



「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。

8月28日に文部科学省から、4月に中学三年を対象に実施した2019年度全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）の結果が公表されました。新聞の見出しは「熊本県、小学校国語以外全国を下回る」でした。熊本県の結果としては、今年度から導入された英語を含む3教科とも全国平均を下回ったことで、「英語は、基礎・基本の定着に課題があり、厳しい数字と受け止めている」といった県教委のコメントも掲載されていました。本校の結果はどうだったかと言いますと・・・下の表の通りで、国語・数学・英語のいずれにおいても全国平均・県平均を上回る結果でした。四項目の平均正答率では、全国及び県を5ポイント以上、上回ることができました。

特に、新聞の内容とは反対に、知識活用力に高い傾向が示されました。ある研修会で聞いた話ですが、日頃から自分の思いや考えを安心して話せる集団ができているところは、主として活用で力が発揮できる傾向にある。それは、教科の授業をはじめとして、道徳・学級活動など、お互いに意見を出し合うことができているからだといった内容でした。日常のがんばりの様子から見て、南阿蘇中とも重なる点が多いと思います。

ちなみに、全国上位の都道府県の国語・数学・英語の結果（平均点）をみてみますと、福井県が、67.3点、秋田県・石川県が66.7点ということですので、66点の本校は全国上位の県とあまりかわらないことがわかりました。（熊本県の平均点は61点）これも、生徒の皆さん方が日々の授業や家庭学習にしっかりと取り組んでいること、英語検定受検などへの取り組みの結果であると思います。しかし、課題もありますので、今回の調査でのつまずきを克服して、今後に活かしていきたいと思っています。

教科	学校平均	全国平均との差	県平均	全国平均
国語	78.0	+5.2	72.0	72.8
数学	62.0	+2.2	58.0	59.8
英語	58.0	+2.0	53.0	56.0
英語(話すこと)	44.0	+13.2		30.8

※英語（話すこと）の県平均については、機器の不具合等により、全ての学校が実施していないため、公表されていません。